

2026 年 10 月 16 日

**「WHITE SCORPION」および「Rain Tree」の体制再編に伴う事業構造、
収支帰属、ならびに NIDT 価値向上策に関する詳細説明のお知らせ（追加）**

株式会社オーバース
代表取締役 奥秋 淳

株式会社オーバース（以下「当社」）は、2026 年 7 月 1 日付で実施いたしましたガールズグループ「WHITE SCORPION」および「Rain Tree」の所属事務所変更（事業譲渡）に関し、NIDT（Nippon Idol Token）購入者・保有者の皆様およびファンの皆様へ、事業構造の変化、収支の帰属、および今後の NIDT エコノミー創出に向けた取り組みについて、より詳細な補足説明を申し上げます。

1. 所属事務所移転先の背景および強固な関係性について

今回の所属事務所変更におきましては、両グループの活動拡大とブランド価値向上を最優先とし、従来よりプロジェクトに深く携わってきた実績と強固なリレーションを有する先へ事業・マネジメントを集約いたしました。

株式会社 T-PRO（「WHITE SCORPION」移籍先） 当社の株主である株式会社東京通信グループ（東証グロース上場）の連結子会社であり、同社グループが有する IT・デジタルマーケティングおよびファンビジネスの強力な基盤を活用したマネジメント展開を行ってまいります。

株式会社サンシャイン（「Rain Tree」移籍先） 当社の株主である株式会社 Y&N Brothers の代表者が同じく代表を務める会社であり、グループ創出時よりエンターテインメント・芸能領域において中心的役割を担ってまいりました。

両社とは直接的な資本関係（親会社・子会社等）はないものの、当社の株主関連会社であり、これまでもアイドル事業の運営・アライアンスを共同で推進してきた「従来からの関係者による体制」での極めて強固なパートナーシップにあります。完全な第

三者への売却や事業の離脱ではなく、責任分野を明確化した上で、当社も引き続き意思決定に関与する前向きな体制再編でございます。

2. 事務所変更に伴う収益・費用の帰属および当社の事業構造の変化

本再編に伴い、両グループに係る事業上の収支構造および当社の役割は以下の通り明確に区分されます。

所属事務所の変更に伴い、アイドルグループの直接的な運営コスト（アーティスト・スタッフの人件費、レッスン費、ライブ・興行運営費、メディア展開費用等）およびそれに伴う興行・ファンクラブ等の事業収益は、当然のことながら移籍先である T-PRO 社およびサンシャイン社に帰属いたします。

当社は、重厚なアイドル直接運営コストの負担から離脱し、今後は「NIDT および Web3 関連事業に係る収益・費用」が主要な収支構造となります。NIDT 発行体としてエコシステム構築、Web3 技術開発、デジタルコミュニティの拡大に経営資源を集中投入できるスリムかつ効率的な経営体制へと移行いたしました。

3. NIDT 保有・消費価値の向上と購入者・保有者保護への寄与

当社は、発行体としての最優先使命を「ユーザーにおける NIDT の保有および消費の価値を高め、NIDT 自体の価値向上と持続可能な NIDT 経済圏を創出すること」であると定義しております。

単にアイドルグループを直接保持すること以上に、専門ノウハウを持つパートナー企業のもとでアーティスト価値を最大化しつつ、当社が NIDT のユースケース（利用機会）や限定インセンティブ（ファン投票・限定イベント等）の拡充に専念することこそが、NIDT の市場価値および効用を高め、結果として購入者・保有者保護につながると考えております。

4. 今後の NIDT 関連施策および 3 社連携体制

当社主導のもと、T-PRO 社およびサンシャイン社との実質的な協力体制を構築しており、以下の NIDT ユーティリティおよび連携施策を確実に推進してまいります。

【NIDT 決済イベント】

2026 年 5 月に NIDT 握手会を実施いたしましたが、2026 年 11 月 3 日に第 2 回 NIDT 握手会を実施いたします。その後も両グループが参加する NIDT イベントを継続的に実施してまいります。

また 2027 年 1 月に開催予定のワンマンライブ、ワンマンコンサートにおいても NIDT チケットの販売を予定しております。

【投票施策】

2026 年春には、NIDT を活用した「Music Video 制作・配役等に関するファン投票」を実施しました。2026 年秋以降も同様の施策実施を予定しております。

【ファン参加型 Web3 施策】

2026 年 10 月 8 日にはスカパーJSAT 様と共催でメタバースイベントを実施いたしました。無料の NIDT ポータル登録者が参加できるクイズイベントに加えて、NIDT 保有者、NFT 購入者には特別な交流イベントも実施し、延べ 1000 人以上のファンの皆様にご参加いただきました。

当社は今後も、JVCEA（一般社団法人日本暗号資産等取引業協会）の自主規制規則に準じ、適時かつ適切な情報開示を行うとともに、NIDT の価値向上と健全なエコシステム構築に全力を尽くしてまいります。

ファンの皆様、ならびに NIDT ホルダーの皆様におかれましては、新体制のもとで飛躍する両グループと、NIDT の新たな展開に引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社オーバース

Email: info@overse.co.jp